



早稲田大学韓国学研究所 2014年度春学期連続講座 文化でみる現代韓国

毎回 @早稲田大学 26号館 大隈記念タワー 地下多目的講義室



第1回



K-POPは日本人の韓国観をどのように変えたのか？

4月17日 木曜日 午後6時30分～8時

古家正亨 北海道科学大学客員准教授、韓国大衆文化ジャーナリスト

第2回



韓国映画と新派の伝統

5月15日 木曜日 午後6時30分～8時

四方田犬彦 元 明治学院大学教授、映画史・比較文化

第3回



食からみる韓国文化

6月12日 木曜日 午後6時30分～8時

朝倉敏夫 国立民族学博物館教授

第4回



韓国の現代文学を読もう

7月10日 木曜日 午後6時30分～8時

津島佑子 小説家

講座趣旨

日本がそうであるように、韓国も大変に多彩な「顔」を持った成熟した社会で、また日本には見られないようなダイナミクスを備えている力動感あふれる社会です。そうした認識のもとに、韓国の多彩な「顔」、韓国社会の光と影、過去と未来の交錯、伝統の連続と断絶、新たな挑戦と課題など、多様な視点から現代韓国の実像に迫りたいと考えています。音楽、映画、ドラマ、食文化、文学など、各分野の専門家をお招きし、韓国文化の最先端に触れながら、韓国の「いま」を理解する複眼的な手がかりを模索します。



事前申込不要
問い合わせ先

定員100名(学生や一般市民の方々、どなたでもご参加できます)
mail・wks@list.waseda.jp web・www.wiks.jp/event/culture

早稲田大学韓国学研究所は韓国学研究中核大学として、色んなコンテンツ、講義、セミナー、研究会、文化交流などの研究を行っております。